



# 「笑顔いっぱい！フレンドリーオフィス」認定事業所の 障害者雇用にかかる取組事例



事業所名：株式会社サニクリーン東京 千葉工場

## 1. 障害者雇用までの経緯・きっかけ

- ・障害者雇用を積極的に進めることで、地域に貢献したいと思ったため。
- ・障害のある人も立派な作業員として戦力となるため。
- ・従業員に愛される職場風土としたいため。

## 2. 障害のある人が従事している主な業務

- ・使用済みの玄関マットを種類別に仕分けする作業
- ・クリーニング後の玄関マットを畳む作業
- ・クリーニング後のモップを検品する作業

## 3. 障害のある人を受け入れる体制を整えるために行った取組や、周りの従業員への理解促進のために行っている取組

- ・受け入れる前に障害の特性や配慮すべきこと、障害による得手・不得手など本人とコミュニケーションを取る上で必要となる情報を現場スタッフに伝えた。
- ・障害者雇用に関する講演会やセミナー等に積極的に参加し理解を深めている。
- ・その人に合わせた指導計画表を作成し、月単位で進捗状況（目的・目標）を確認している。
- ・職場全体に冊子「知的障害者と働く」を基に教育を実施。
- ・聴覚障害者用に表示の明確化、パトライトの設置、入社する従業員に手話を教育している。

## 4. 障害のある人の雇用継続のために行っている取組や、障害のある人の働く意欲を維持するために行っている取組

- ・勤務時間を短時間と長時間に分け、その人の家庭環境に合わせて雇用している。
- ・障害の特性に合わせた配属をしている。一人作業ではなく、補助できる社員と一緒に作業するように配属している。
- ・賞与の見直し（賃上げ）を実施。
- ・会社負担にて社員旅行や暑気払いなどのイベントを開催。
- ・定期的な本人、家族、支援機関などとの情報交換を実施。

## 5. 障害のある人を雇用する上で連携した支援機関と、支援機関を活用して良かった点

連携した支援機関（ 障害者就業・生活支援センターエール ）

活用して良かった点

- ・エールで紹介していただき、実習から採用までスムーズに行うことができた。更にその後のフォローが良く、問題が起きた場合は相談に乗ってもらい一緒に解決している。問題がない場合にも訪問をしていただき、情報の提供や指導方法を教えていただいている。
- ・平成31年4月から特別支援学校の生徒を採用予定。